

アカザ

Liobagrus reini Hilgendorf

ナマズ目アカザ科

石川県カテゴリー 絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー 絶滅危惧Ⅱ類

選定理由

県内では2水系のみで確認されていて、生息範囲も限定されている。

形態

8本のヒゲをもつ小型のナマズの仲間。オスの頭部は成熟するとこぶのように盛り上がる。背鰭と胸鰭のトゲは鋭くとがり、刺されると非常に痛む。

国内分布

宮城県・秋田県以南の本州、四国、九州。

県内分布

金沢市。

生態

中流部から上流部にかけて見られる転石地帯に生息している。夜行性のため日中は石の下に隠れている。

生息地の条件

隠れ家となる大型の転石や浮石が必要である。

生存の危機

落差工が移動の障害となっている。土砂の流入が隠れ家となる転石の隙間を埋めてしまっている。
(A)

特記事項

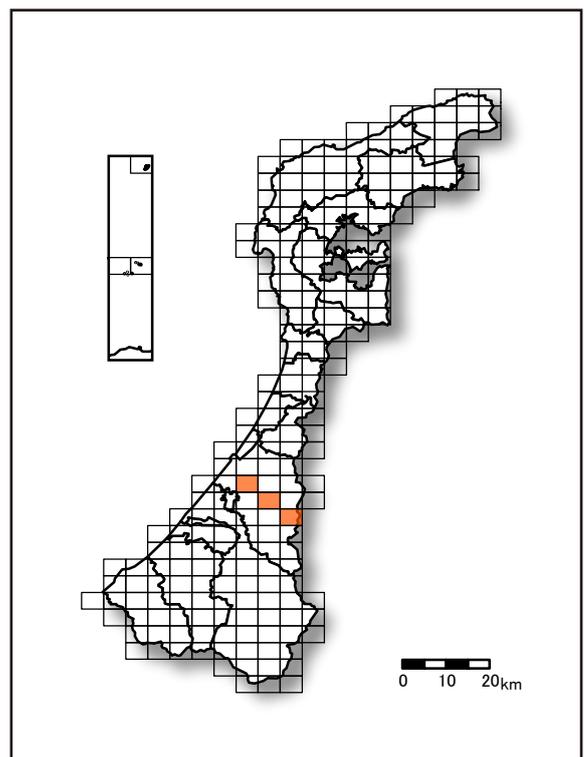
不思議なことに犀川と浅野川以外では、同じような環境を持つ河川であっても生息していない。

参考文献

平井賢一 1982. 石川県の淡水魚類, 2犀川・浅野川. 金沢大学日本海域研究所報告14 : 15-26.
石川県淡水魚類研究会編 1996. 石川の自然環境シリーズ, 石川県の淡水魚類. 石川県環境安全部自然保護課. 金沢.



写真提供者: 山本邦彦



県内の分布